

II 審議の対象とした番組

委員会が審議の対象とした「ペットビジネス最前線」は、日本テレビが毎週土曜日の午後5時から5時30分まで放送している『news every. サタデー』内の「ぐるぐる経済」というコーナーで、2011年1月8日に放送された。

本件放送は、消費が低迷するなか、右肩上がりで成長を続ける最新のペットビジネスの動きを、ペットの飼い主が実際にサービスを利用したり商品を購入したりする場面を交えて紹介したもので、放送時間はスタジオのリード部分も含めて4分46秒だった。

まず、飼い主がペットの犬を連れて犬専用のペットサロンに来店し、マッサージを頼む。犬といっしょに飼い主もマッサージを受けられるのがこの店のセールスポイントで、飼い主は「気持ちいいです」と取材者に語りかける。サロンを経営する会社の役員がインタビューに応じ、「家族であるワンちゃんも癒されるサロンがあったらいいと思ひまして始めました」と答える。サロンの反響は上々で予約は1か月先までいっぱいという説明に続いて、飼い主がペットにどれくらいお金をかけているかが紹介される。

ペット用品を販売する店に場面が変わり、「いまペットに使うお金を惜しまない人が増えています」というナレーションが入る。「プレミアムフード」と呼ばれる総合栄養食に人気があるという店員の話に続いて、犬を連れてきた客が「自分のものよりもこの子にいいものをお願いしますね」と話す。

ペットを家族と考える人が増えているというナレーションのあと、家のなかでペットの犬と遊ぶ飼い主が登場し、えさを食べず食欲のない犬をかかりつけの病院に連れていく。犬が診察を受けたあと、診療費領収書の金額欄を示しながら、飼い主が支払う診療費は3割という説明が入る。ペット保険の加入者証が映し出され、毎月一定額の保険料を支払うことによって、ペットの医療費の一部が保障されるという仕組みが紹介される。

飼い主が「安心しました。安くなるので行きやすいですね。ちょっとした症状だけでも」と取材者に答える。ペット保険の宣伝パンフレットやペット保険会社の映像を背景に、ペットの世界でも高齢化がすすんでくると見込まれるので、保険の需要は今後も伸びると思う、という会社員のインタビューが紹介される。

最後に「拡大を続けるペットビジネス。今後も飼い主の心をくすぐる新たなサービスが登場しそうです」というナレーションで、この企画が終わる。

なお、本件放送とまったく同じ内容が、2日後の1月10日午前4時から5時20

分まで放送された報道番組『Oh a!4 NEWS LIVE』のなかでも紹介された。